

こんな時だから伝えたい「レジリエンス」の話

「レジリエンス」とは、「心の回復力」のことです。これは誰でも持っている心の力です。いろいろな出来事で気持ちが落ち込んだり、イライラしたりして心の健康が下がっても、そこから回復していくことができます。それが「レジリエンス」です。こんな時だから、皆さんが持つレジリエンスを働かせる生活を送ることが大切です。そのポイントをご紹介します。

POINT
1

つながりを大事にしましょう

家族いろいろな話をしたり、友だちにはなかなか会うことができないので、LINEなどをうまく活用するのもいいですね（やり過ぎにはご注意ください～）不安があれば家族や友だちに話してみましょう。



POINT
2

規則正しい生活をしましょう

レジリエンスは規則正しい生活と関係していることがわかっています。だから、早寝早起き、3食きちんと食べることはとても大切です。学校の日と同じ生活時間で過ごしましょう！

POINT
3

ゲームやスマホを使う時間はコントロールしましょう

ゲームやSNSを見る時間は、気分転換にもなるし、楽しいと思います。ただ、学校が休みだと、ついつい長時間続けてしまいがちなのではないのでしょうか。ゲームやスマホは時間を決めて使いましょう。



POINT
4

リラックスできることをしましょう

眠れない時や、気持ちが落ち着かない時にできるリラックス方法があります。 → No2へ

●おすすめ資料
(イラスト資料)

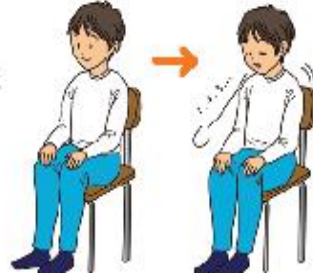
新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう（日本赤十字社） http://www.jrc.or.jp/activity/saigai/news/200326_006124.html
新型コロナウイルス感染をのりこえるための説明書（諏訪中央病院） <http://www.suwachuo.jp/info/2020/04/post-117.php>

● リラックス呼吸法 ●

- 1 楽な姿勢で自然にまっすぐ腰掛けます。目は閉じて、開いたままでもいいです。
- 2 楽に気持ちよく腹式呼吸で深呼吸をします。
- 3 鼻から吸って、口からゆっくりと吐き出します。
- 4 もう一度、吸って、1, 2, 3ハイ、少しとめて、吐き出す、6, 7, 8, 9, じゅう〜。
- 5 吐いてしまうと自然に息が入ってきます。
- 6 もう一度、らく〜に気持ちよく深呼吸をします。
- 7 息を吐くときに、体の疲れや心のイライラなどいっしょに吐き出すイメージで、ゆっくりと吐き出します。
- 8 自分のペースで、しばらく続けましょう。

…… 1分程度行う ……

- 9 ハイ、終わりです。全身でウーンと伸びをします。適当に首や肩を回したり、足を動かしたりして終わりです。



● 肩のリラックス法（イスに座って行う方法） ●

- 1 イスに座った状態で、肩をまっすぐ上にあげます。その時に、背中が丸くならないように注意します。
- 2 ちょっと“さついな”と思うところまであげたら、ゆっくり5を数えます。この時に息を止めないで、ゆっくり呼吸しながら行います。
- 3 その後、ゆっくり10数えながら、肩を下していきます。
- 4 肩を下ろしたら、しばらくそのままで、力がゆるんだ状態を味わいます。これを2〜3回ほど行います。



POINT
5

次に学校に行ったときにしたいことを考えてみましょう

「友だちとおもいきりおしゃべりしたい!」「全力で部活をやりたい!」
「難しかった春課題の質問をしに行きたい」…保健室も皆さんにお会いできる日が待ち遠しいです。

POINT
6

長い長いお休みだからこそできるチャレンジをしてみましょう

「お菓子作りをしてみる!」「この機会にたっぷり読書!」「春課題を終わらせる!」
「今年度使った教科書やノートの整理!」…普段忙しい皆さんだから、有意義な時間を
過ごしてもらえたらと思います。



POINT
7

人を助けることはレジリエンスを育てます!

学校がある日、おうちの方がお弁当を作ってくれたり、制服や体育着を洗ってくれたり…
こんな時だからこそ、おうちの方のお手伝いをしてみませんか?

